

第 1 回 中城御殿跡地整備検討委員会 (令和 5 年度)

【資料 5】龍潭周辺整備の過年度計画

1. 龍潭線(県道29号線)から龍潭水辺園路へ降りる階段
2. 龍淵橋下の水辺園路改修

1. 龍潭線(県道29号線)から龍潭水辺園路へ降りる階段

(「首里城公園調査測量設計業務委託(H23)_H25年2月、沖縄県南部土木事務所」より抜粋)

現在、龍潭線(県道29号線)から龍潭水辺園路へ降りる石階段があるが、石階段に一部破損が見られる事や、石階段の勾配が急で降雨時に滑る事、さらには蹴上や踏面の寸法が一定でないため、階段を踏み外す恐れがある事など、安全面や機能面の課題を解消するため階段設計を行った。



■ 現況



■ 階段イメージバース (左：龍潭線から階段を見る／中央：水辺園路から階段を見る／右：対岸から階段を見る)



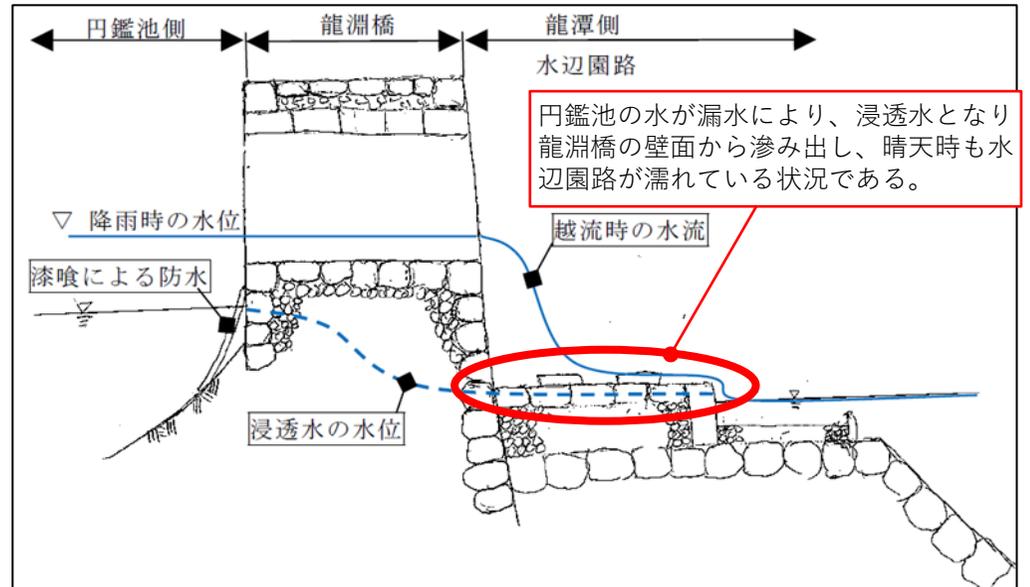
※主要部材：手摺り支柱(アルミ)、手摺り格子(アルミ)、手摺り笠木(合成木材)、床材(GRP材)

2. 龍淵橋下の水辺園路改修

(「首里城公園調査測量設計業務委託(H23)_H25年2月、沖縄県南部土木事務所」より抜粋)



■ 龍淵橋断面概略図



■ 現場写真 (令和5年5月25日撮影)



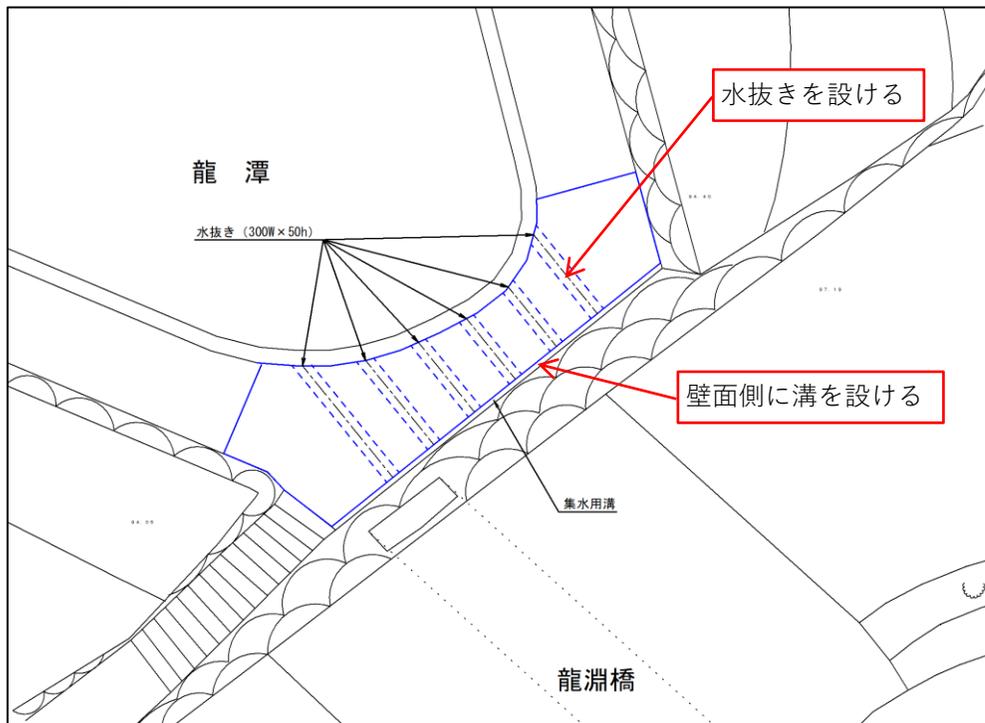
2. 龍淵橋下の水辺園路改修

(「首里城公園調査測量設計業務委託(H23)_H25年2月、沖縄県南部土木事務所」より抜粋)

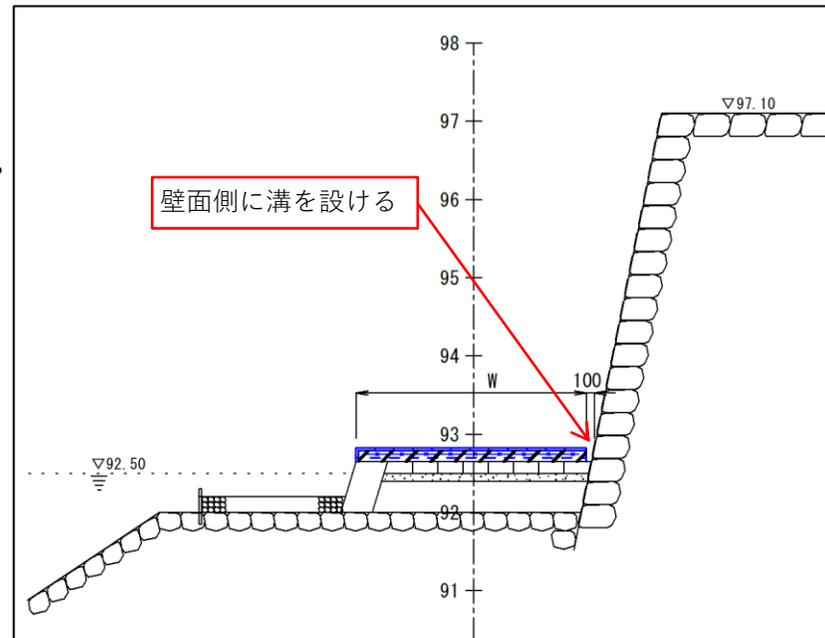
【対策工】龍淵橋沿い水辺園路の高上げを検討した。

- 応急処置として設置されている飛び石は、全て撤去する。
- 水辺園路の上に床版を設置し、龍淵橋壁面からの漏水は壁面に設けた溝で集水し、6ヶ所の水抜きから龍潭へ流出する。
- 石材は空隙が多く、濡れると湿潤状態になり易いため、床版はコンクリート製とする。
- コンクリート床版には、石張りを施し既存石畳と同様な仕上げにて修景する。
- 床版の計画高は、隣接する石階段の最下段（1段高）とする。

■ 計画平面図



■ 嵩上げ標準断面図



■ 嵩上げ舗装構成図

